

<定点把握感染症>

※表中の数値 上段:報告数 下段:定点当たり報告数

※定点当たり報告数が、▲:2週連続増加、△:今週増加、▼:2週連続減少、▽:今週減少 ※◎:警報レベル ○:注意報レベル

疾患名	全国	山形県			村山地区			最上地区			置賜地区			庄内地区			累積(県)	
	第2週	第2週	第3週	増減	第2週	第3週	増減	第2週	第3週	増減	第2週	第3週	増減	第2週	第3週	増減		第1~3週
インフルエンザ定点 (定点医療機関数)		(48)			(20)			(5)			(10)			(13)				
インフルエンザ	75576 15.25	542 ○11.29	1239 ○25.81	▲	279 ○13.95	551 ○27.55	▲	39 7.80	79 ○15.80	▲	136 ○13.60	278 ○27.80	▲	88 6.77	331 ○25.46	▲	2090	
小児科定点 (定点医療機関数)		(30)			(13)			(3)			(6)			(8)				
RSウイルス感染症	1176 0.37	5 0.17	7 0.23	▲	2 0.15	4 0.31	▲				2 0.33	3 0.50	▲	1 0.13			▽	13
咽頭結膜熱	906 0.29	4 0.13	6 0.20	△	3 0.23	3 0.23						3 0.50	△	1 0.13			▽	19
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	4585 1.45	101 3.37	132 4.40	▲	54 4.15	86 6.62	▲	4 1.33	2 0.67	▽	17 2.83	16 2.67	▽	26 3.25	28 3.50	▲	302	
感染性胃腸炎	20506 6.48	200 6.67	132 4.40	▽	93 7.15	54 4.15	▽	5 1.67		▽	54 9.00	39 6.50	▽	48 6.00	39 4.88	▽	468	
水痘	1366 0.43	16 0.53	9 0.30	▽	11 0.85	6 0.46	▽		2 0.67	△	1 0.17		▽	4 0.50	1 0.13	▽	41	
手足口病	447 0.14	1 0.03	10 0.33	▲	1 0.08	2 0.15	▲					8 1.33	△				11	
伝染性紅斑	297 0.09		5 0.17	△		3 0.23	△					1 0.17	△		1 0.13	△	6	
突発性発しん	1208 0.38	19 0.63	20 0.67	▲	9 0.69	6 0.46	▽	3 1.00	2 0.67	▽	6 1.00	7 1.17	▲	1 0.13	5 0.63	△	49	
百日咳	21 0.01		1 0.03	△		1 0.08	△										1	
ヘルパンギーナ	103 0.03	6 0.20	5 0.17	▽	1 0.08	1 0.08								5 0.63	4 0.50	▽	11	
流行性耳下腺炎	2694 0.85	47 1.57	26 0.87	▽	10 0.77	9 0.69	▽	3 1.00	2 0.67	▽	33 ◎5.50	14 ◎2.33	▽	1 0.13	1 0.13		103	
眼科定点 (定点医療機関数)		(8)			(4)			(1)			(1)			(2)				
急性出血性結膜炎	11 0.02																	
流行性角結膜炎	410 0.59	2 0.25		▽	2 0.50		▽										3	
基幹定点 (定点医療機関数)		(10)			(4)			(1)			(2)			(3)				
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	27 0.06	1 0.10		▽	1 0.25		▽										1	
クラミジア肺炎	10 0.02																	
マイコプラズマ肺炎	341 0.72	4 0.40	4 0.40		2 0.50	3 0.75	△	2 2.00		▽		1 0.50	△				20	
細菌性髄膜炎	9 0.02		1 0.10	△											1 0.33	△	1	
無菌性髄膜炎	13 0.03																	

<全数把握感染症>

疾患名	類型	報告数				備考
		村山	最上	置賜	庄内	
結核	患者	1		1	2	※第2週追加報告2件有り。
	無症状病原体保有者		1		2	※第2週追加報告2件有り。
腸管出血性大腸菌感染症	無症状病原体保有者			1		型別:不明 VT2。
アメーバ赤痢	患者	1				※第2週追加報告分。
急性脳炎	患者	1				※第2週追加報告分。
侵襲性肺炎球菌感染症	患者				1	※H28第51週追加報告分。肺炎球菌ワクチン接種歴無し。

<通信欄>

※定点把握感染症のグラフ・全数把握感染症の年間累積数については別紙(グラフページ)をご覧ください。

<定点把握感染症 報告患者数 年齢別>

インフルエンザ定点	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	
インフルエンザ	2	14	31	37	57	98	61	53	72	89	88	388	71	21	
	30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79		80歳～				合計
	48	43	23	23	7	13									1239
小児科定点	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20歳～	合計
RSウイルス感染症	2	1	2	2											7
咽頭結膜熱			5	1											6
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎			7	2	12	15	17	24	13	15	7	20			132
感染性胃腸炎		7	6	10	14	15	17	8	6	11	8	28		2	132
水痘						3	2	1		1	2				9
手足口病		1	8	1											10
伝染性紅斑							1	1	1	1	1				5
突発性発しん	1	6	13												20
百日咳						1									1
ヘルパンギーナ		1	3	1											5
流行性耳下腺炎				5	5	1	1	2	3	3	2	4			26

<平成28年12月 月報>

2017年1月17日 発行

疾患名	山形県		村山地区		最上地区		置賜地区		庄内地区		累積(県) 1～12月				
	11月	12月	11月	12月	11月	12月	11月	12月	11月	12月					
STD定点 (定点医療機関数)	(10)		(4)		(1)		(2)		(3)						
性器クラミジア感染症	報告数	23	16	10	4	8	5	2	3	3	4	230			
	定点当り	2.30	1.60	2.50	1.00	8.00	5.00	1.00	1.50	1.00	1.33				
性器ヘルペスウイルス感染症	報告数	6	4	2	3	1		3	1			72			
	定点当り	0.60	0.40	0.50	0.75	1.00		1.50	0.50						
尖圭コンジローマ	報告数	1	3		1			1	1	1		33			
	定点当り	0.10	0.30		0.25			0.50	0.33	0.33					
淋菌感染症	報告数	3	4		1			1		2	3	29			
	定点当り	0.30	0.40		0.25			0.50		0.67	1.00				
基幹定点 (定点医療機関数)	(10)		(4)		(1)		(2)		(3)						
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	報告数	9	6	3		2			4	6		70			
	定点当り	0.90	0.60	0.75		2.00			1.33	2.00					
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	報告数	18	17	7	8	3		1	1	7	8	208			
	定点当り	1.80	1.70	1.75	2.00	3.00		0.50	0.50	2.33	2.67				
薬剤耐性緑膿菌感染症	報告数														
	定点当り														

<トピックス>

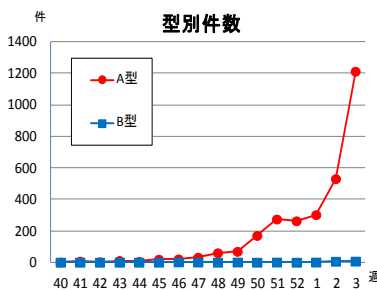
【インフルエンザ情報】

インフルエンザの定点当たり報告数は、県平均では25.8人、地区別では、村山地区で27.6人、最上地区で15.8人、置賜地区で27.8人、庄内地区で25.5人となり、県内全域で注意報レベルとなっています。

【警報開始基準値:30人 警報終息基準値:10人 注意報基準値:10人】

1 定点医療機関情報(第3週)

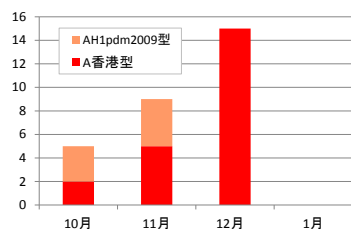
迅速診断キットによるインフルエンザウイルスの陽性件数



	A型	B型
村山	542	3
最上	79	0
置賜	275	3
庄内	317	1
合計	1213	7

※型別不明:19件

2 インフルエンザウイルス分離状況(衛生研究所 1月18日現在)



(2016-2017年シーズン)

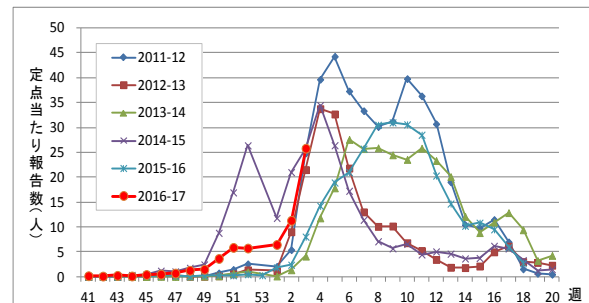
ウイルス型	分離数
AH1pdm2009型	7
A香港型	22

※AH1pdm2009型は、庄内地区の検体からのみ分離されている。

3 集団発生状況(県健康福祉企画課まとめ 第3週)

種別	村山地区	最上地区	置賜地区	庄内地区
幼稚園・保育所	5	1	3	3
小学校	8	2	4	6
中学校	8	0	0	4
高校	1	2	2	2
福祉施設 (老人福祉施設等)	3	0	2	1
その他	1	0	0	0

4 定点当たり報告数の推移(過去5シーズンとの比較)



インフルエンザは、毎年、冬に流行し、私たちの健康に大きな影響を及ぼす代表的な呼吸器感染症です。感染力が強く、いったん流行が始まると短期間に多くの人へ感染が拡大します。

手洗いでインフルエンザを予防し、かかったら、マスク等咳エチケットを心がけましょう。

こまめな手洗いとマスク着用を心がけ、体調管理に努めましょう。「かかったかな」と思ったら、早めに医療機関を受診しましょう。

